

1 事業概要

		課名	議会事務局	事業No.	3
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	単年度
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画				
	法令・例規等			地方自治法第100条第14項から第16項まで 飯田市議会政務活動費の交付に関する条例並びに条例施行規則	
事業目的	対象	飯田市議会各会派			
	意図	飯田市議会の各会派に政務活動費を交付することにより、各種調査研究活動を支援し、市の課題解決に向けた政策提言等に繋がります。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	・政務活動費を飯田市議会の各会派に、議員一人あたり14万円を交付しました。 ・政務調査研究報告会を年2回前期と後期に分け、一般公開により開催し、会派ごとに調査研究及び研修した内容を報告し、会派間で情報共有するとともに議員の研修機会としました。 ・政務調査研究報告会の内容及び政務活動費の使途に関して、市議会ホームページへの掲載により情報の公表を行いました。		政務活動費交付金				2,883	
		その他の経費				0		
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度
	交付金の交付団体		会派	5	5	5		
	調査研究活動等		箇所	26	31	28		
30年度 決算 (千円)	予算額		3,220	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		2,883					
	財源の 状況	国庫支出金		0				
		県支出金		0				
		地方債		0				
		その他		0				
一般財源		2,883						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	1	1	1	10	3	3,220	2,883	政務活動費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・政務活動費は、各会派で調査研究などを行う経費として適切に活用されました。 ・年度前期を9月、後期を3月に政務調査研究報告会を公開で開催しました。パワーポイントを活用した説明など、わかりやすい報告会となるよう努めました。より多くの方に傍聴していただける日程の設定等が課題です。
上記の課題解決のための有効策	・政務調査活動報告会の日程を早めに確定し、多様な広報手段で周知を行うことが必要です。
次年度に向けての取り組み	・政務活動費の使途については、透明性の確保が求められています。引き続き、制度を適正に運用し、議員が調査研究などを円滑に行えるように確実な交付を行います。また、政務調査研究報告会の周知について、多様な広報を行います。